

観光

観光

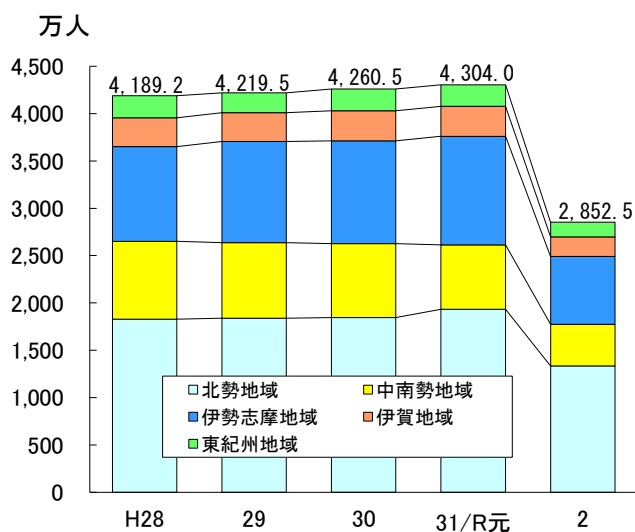
令和2年の観光レクリエーション入込客は、実数で2,852万5,000人と推計され、前年に比べると、1,451万5,000人(33.7%)減少しました。

入込客数を地域別にみると、北勢地域が1,334万4,000人、中南勢地域が441万2,000人、伊勢志摩地域が714万4,000人、伊賀地域が209万人、東紀州地域が153万5,000人となりました。

また、対前年比増減人数は、北勢地域が598万6,000人(31.0%)、中南勢地域が237万8,000人(35.0%)、伊勢志摩地域が434万4,000人(37.8%)、伊賀地域が106万8,000人(33.8%)、東紀州地域が73万9,000人(32.5%)それぞれ減少となりました。

- ・北勢地域：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曾岬町、東員町、菟野町、朝日町、川越町
- ・中南勢地域：津市、松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町
- ・伊勢志摩地域：伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、度会町、玉城町
- ・伊賀地域：伊賀市、名張市
- ・東紀州地域：尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

図59 地域別観光レクリエーション入込客数の推移



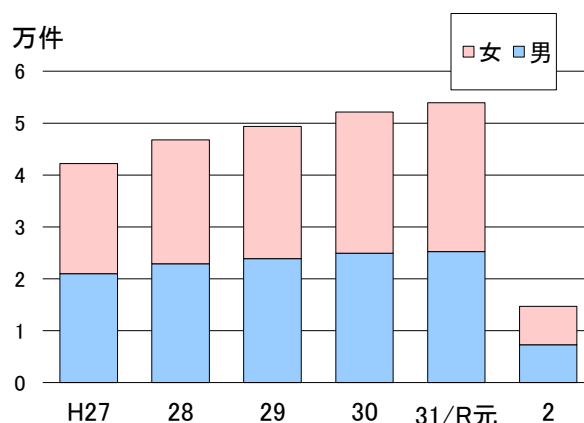
資料 県雇用経済部観光局観光政策課

旅券発行数

令和2年に発行した旅券は、1万4,680件(男7,316件、女7,364件)で、前年に比べると、3万9,269件(72.8%)減少しました。

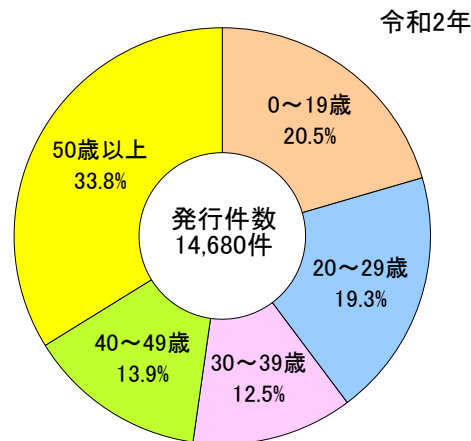
年齢別割合をみると、20歳未満が3,009件、20歳代が2,828件、30歳代が1,834件、40歳代が2,046件、50歳以上が4,963件となっています。

図60 男女別旅券発行件数の推移



資料 県環境生活部環境生活総務課

図61 年齢階層別旅券発行件数



資料 県環境生活部環境生活総務課